

BRASIL [1]

JICA 日系社会青年ボランティア

2017.7 ~ 2019.7 青少年活動 兒玉愛恵

相模原市のみなさん、Bom dia! 現在 JICA の日系社会ボランティアとしてブラジルで活動しております、
こだま まなえです。初めての投稿となります、よろしくおねがいします。

さて、相模原は 2020 年の東京オリンピック**ブラジル選手団**の事前キャンプ地となっているのをご存知でしょうか？
今年 2018 年から既に競泳の選手がキャンプを行っていたんです。今後も相模原にはたくさんのブラジルの選手たちがオリンピックのキャンプにやってくるので、市内で見かけることもあるかもしれませんね。

実はそんな関係のあった、相模原市とブラジル。そこで私がどんな活動をしているか、またどんなところか、これを見て知っていただければ嬉しいです。

私の活動する町

ペルナンブコ州 レシフェ市

ブラジルの北東部に位置するペルナンブコ州の州都レシフェは、人口 160 万人の大きな都市です。歴史的な街と、きれいなビーチがたくさんあることで有名で、リゾート地としてブラジル国内外から多くの観光客が訪れます。

ブラジルには日本から移民した人たちが築いた大きな日系コミュニティがあります。サンパウロではたくさんの日系の人たちを見かけることがありますが、ここレシフェで暮らす日系の人はとても少なく、街中でも見かけることがあまりありません。アジア人も珍しいです。

私の活動

日系社会ボランティアとは、海外の「日系社会」で活動するボランティアのことです。私は**レシフェ日本文化協会**というところに所属しています。ここは、レシフェの日系コミュニティの中心となって日本に関わる行事を行ったり、日本文化を継承していく活動をしたりしているところで、その中で私は

「日本語学校で日本語の授業」「現地の学校で日本文化の授業」「現地の道場で剣道指導」等をしています。



日本語学校



日本文化：茶道体験



剣道：隣の州と合同練習

